

今号の表紙

民俗企画展「人と災害の歴史」

1月14日から3月4日まで、奴国の丘歴史資料館で、民俗企画展「人と災害の歴史」を行っています。

いつ起こるか分からない災害。このような自然災害に、人々はこれまでどのような知恵を生み出し、自然と調和してきたのでしょうか。パネルや資料の展示を通して紹介しています。ぜひ足を運んでみませんか。



CONTENTS

- 発生時期不明な地震に備える… 02
- 「赤ちゃんの駅」3周年…………… 05
- 「子育てアップ」チャレンジプラン…… 06
- 市からのお知らせ…………… 08
- 情報ひろば…………… 16
- あそぼ～児童センター…………… 22
- 各種相談窓口・お誕生日おめでとう… 23

発生時期不明な地震に備える

はじめに

平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」は死者、行方不明者が約2万人、建物の全半壊、一部破損が約100万棟に及ぶなどの甚大な被害をもたらしました。その様子はテレビ、新聞などで連日報道され、自然災害の脅威をあらためて考えさせられる1年となりました。

福岡県でも平成17年3月20日、午前10時53分、福岡県西方沖を震源とするマグニチュード7.0の西方沖地震が発生し、死亡者1人を含む人的被害は1088人に及び、建物被害は全壊133棟を含む8997棟という大災害となりました。

春日市でも、物につかまらな



歩くことが難しい震度5強の強い揺れを観測し、人的被害は負傷者11人、建物被害は一部損壊など183棟に及んでいます。

この地震の発生で、本市を縦断している警固断層帯南東部の地震発生の確率が高くなっているといわれ、国内でも地震発生の可能性の高い活断層に分類されており、現在、国において、詳細な調査が行われています。

地震はいつ発生するか分かりません。今からできる地震対策から始めましょう。

地震への基本的な備え

地震などの被害を最小限に抑えるために、「自助」「共助」「公助」の役割を果たすことが大切です。

災害が発生した際、その災害の規模が大きければ大きいほど、「公助」に当たる、公的機関(市、消防署など)の支援は制限されます。これは、施設・装備の損壊に加え、応急対応に当たる職員自身が被災して人手不足になる、情報が不足する、交通渋滞に巻き込まれて被災地に到達できないといった状況に陥り、初動活動が遅れ

ることがあるからです。

実際に、過去の災害において、9割の人が公助ではなく、自助・共助により助かっています。

このようなことを考えると、災害発生直後において「自分の身は自分で守る」という「自助」と「自分たちのまちは自分たちで守る」という「共助」が極めて重要です。さらに公助が加わったバランスのとれた地域防災体制を取ること、被害を最小限に抑えることができます。

自分たちのまちは自分たちで守る

▽自主防災組織活動に参加する

地区の自主防災組織が実施している防災訓練などに積極的に参加し、地域の防災力を向上させましょう。

▽災害時要援護者を守る

災害時の避難に支援が必要な災害時要援護者を守るため、日頃から、災害時には誰がどんな支援を必要とするかを地域で考え、避難の支援を行う人を決めておきましょう。

地域を守る

消防団

普段は仕事を持ちながら、火災をはじめとする災害から地域を守る存在の消防団。災害現場での活動はもちろん、予防活動においても地域の安心と安全を守ります。

春日市消防団では、ボランティア活動をしたいと思っている人や地域のために何かできることを探している人などを募集しています。

平成22年4月から女性消防団員の任用を開始しており、主に予防・広報活動を行っています。

消防団に興味のある人は、男女を問わず、気軽に市道路防災課まで連絡してください。

問い合わせ先 道路防災課 消防防

災担当

☎(584)1111
☎(584)1143



日頃の備えの 自助・共助

▽建物の安全性を高める

住宅の耐震診断を受け、必要に応じて耐震補強をしましょう。

▽家の回りの安全を確認する

屋根瓦、雨どい、ブロック塀などが壊れていないか確認しましょう。

▽家庭防災会議を開催する

日頃から防災について話し合う機会を持ち、連絡方法、避難先、役割分担などを話し合いましょう。

▽避難経路を確認する

避難経路を実際に確認し、避難の妨げとなる物が無いか確認しましょう。

▽家具の転倒や落下を防止する

家具はL字金具などで固定し、重い物は下に収納しましょう。また、出入り口に物を置かないようにしましょう。

▽非常用物資を備蓄する

下記のチェックリストを参考に、最初に持ち出す「非常持出品(下図①)」と復旧するまでの数日間を支える「非常備蓄品(下図②)」に分けて準備しましょう。

☆非常用物資チェックリスト☆

非常持出品①



- 生活用品:** □懐中電灯 □携帯ラジオ □予備電池
□携帯電話と充電器 □多機能ナイフ □ライター
□トイレトーパー □軍手(手袋)
□レジャーシート □ビニール袋 □箸
- 衣類:** □タオル □下着 □雨具 □毛布
- 食料:** □飲料水 □非常食
- 医薬品:** □三角巾 □ばんそうこう □常備薬 □脱脂綿
- 貴重品:** □現金 □印鑑 □預金通帳 □証書類
□運転免許証 □健康保険証 □10円玉(公衆電話用)
- 高齢者:** □入れ歯 □メガネ □持病薬 □車いす □お薬手帳
- 乳幼児:** □ほ乳ビン □粉ミルク □紙おむつ □おんぶひも
□スプーン
- 女性:** □生理用品 □鏡
- 外国人:** □パスポート
- 季節によって:** □防寒具 □使い捨てカイロ

非常備蓄品②

- 飲料:** □水(3ℓ/人×3日) □給水用バケツ
- 食料:** □アルファ米 □乾パン □レトルト食品
□缶詰 □インスタント食品
□チョコレート □切り餅 □塩
- 生活用品:** □食器 □コップ(紙・ステンレス)
□ドライシャンプー □簡易トイレ
- 救出用器材:** □のこぎり □ジャッキ □バール
□ロープ



※最低でも3日分程度を用意しましょう。

耐震診断アドバイザー 派遣制度

国土交通省の試算によると、全国の木造戸建住宅の約4割が地震による倒壊の危険があると推測されています。耐震診断アドバイザー派遣制度は、建築士などの専門家を自宅に派遣し、住宅の耐震性能についての確かなアドバイスをを行います。

自宅に不安を感じている人は、ぜひこの制度を利用してください。

対象 福岡県内の昭和56年以前に建築された木造戸建住宅に住んでいる人

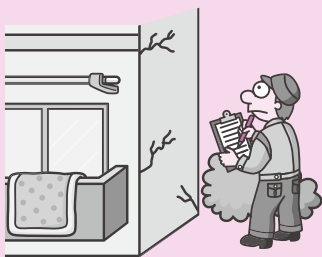
費用 3000円

申込・問い合わせ先 (財)福岡県建築

住宅センター企画情報部住情報課

☎(781)5169

☎(715)5230

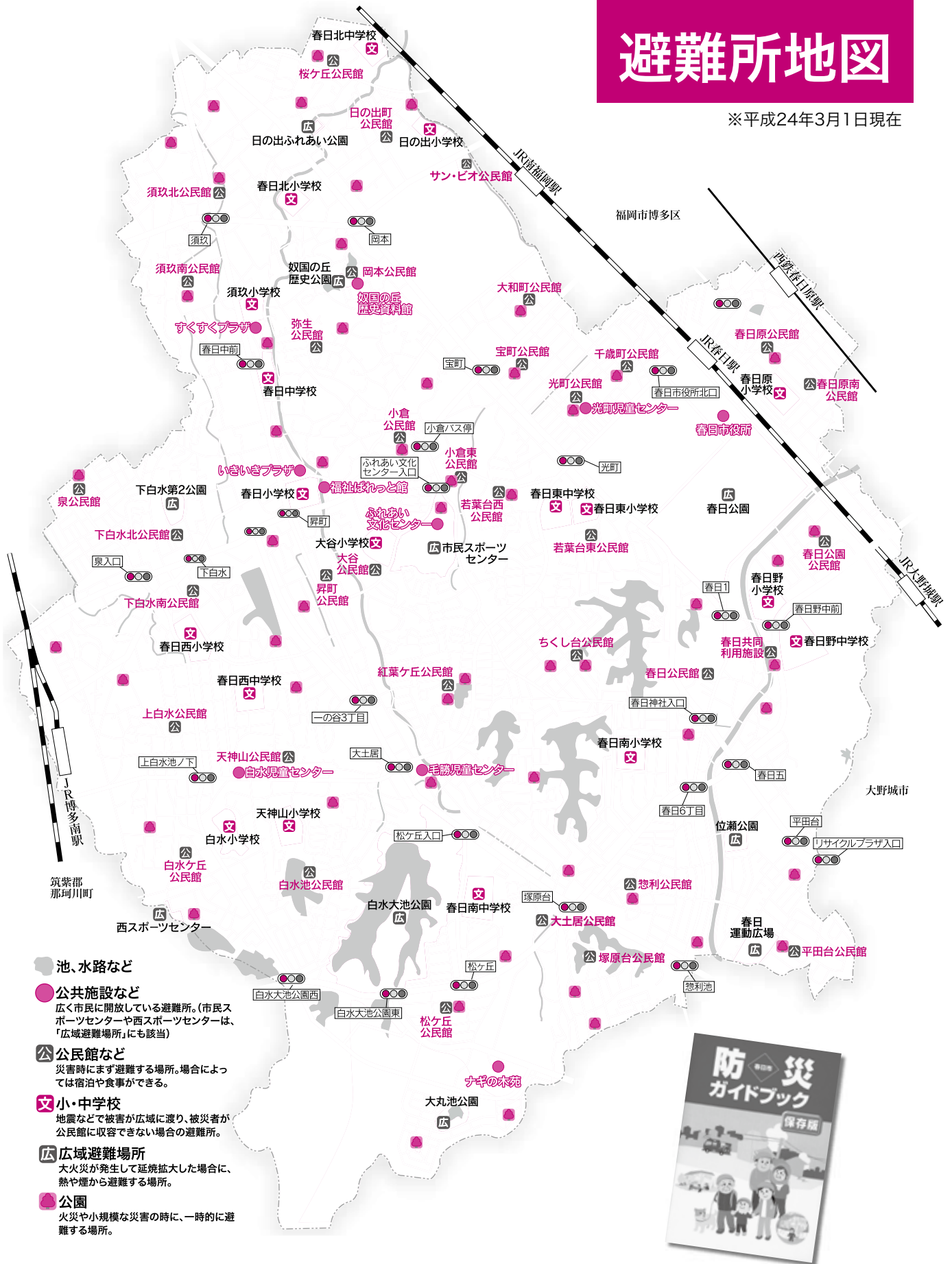


←次のページで避難所を確認!!



避難所地図

※平成24年3月1日現在



- 池、水路など
- **公共施設など**
広く市民に開放している避難所。(市民スポーツセンターや西スポーツセンターは、「広域避難場所」にも該当)
 - 公 **公民館など**
災害時にまず避難する場所。場合によっては宿泊や食事ができる。
 - 文 **小・中学校**
地震などで被害が広域に渡り、被災者が公民館に収容できない場合の避難所。
 - 広 **広域避難場所**
大火災が発生して延焼拡大した場合に、熱や煙から避難する場所。
 - 公 **公園**
火災や小規模な災害の時に、一時的に避難する場所。



▲「春日市防災ガイドブック(保存版)」
をもう一度確認しておきましょう。

問い合わせ先 道路防災課 消防防災担当
 ☎(584)1111 ☎(584)1143 🌐 <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

「赤ちゃんの駅」3周年

市では平成21年3月から「赤ちゃんの駅」を設置しています。
「赤ちゃんの駅」はステッカーやのぼりが目印です。
気軽に利用してください。

「赤ちゃんの駅」って
どんなところ？

乳幼児を連れて外出している保護者が、授乳やおむつ替えなどで気軽に立ち寄ることができる施設です。
昨年度からは民間施設の協力も得て、現在15カ所あります。



♥「赤ちゃんの駅」協力施設

施設(企業)名	所在地	提供内容		
		授乳の場	ミルク用のお湯	おむつ替えの場
春日市役所	原町3-1-5	○	○	○
ふれあい文化センター	大谷6-24	○	—	○
いきいきプラザ	昇町1-120	○	—	○
公共施設 奴国の丘歴史資料館	岡本3-57	—	—	○
すくすくプラザ	須玖南2-120	○	○	○
光町児童センター	光町2-180-4	○	—	○
毛勝児童センター	大土居1-38	○	—	○
白水児童センター	天神山1-213	○	—	○
福祉ぱれっと館	小倉3-242-1	—	—	○
民間施設 カフェ アニパニ	春日公園7-108	—	○	—
有限会社 旭	紅葉ヶ丘東8-160-1	—	○	○
ENEOS 春日大谷店	大谷2-19	—	—	○
ホンダカーズ博多 大野城店	平田台1-40-1	—	○	○
福岡トヨタ自動車 春日店	春日1-84	—	○	○
かすがキッズマム歯科医院	惣利2-32	—	○	○

※利用時間などは、ホームページで紹介しています。

協力施設募集中

「赤ちゃんの駅」事業に協力して下さる施設を随時募集しています。
詳しくは子育て支援センターのホームページで確認してください。

社会全体で子育てを支援していきましょう。

問い合わせ先 子育て支援センター

☎(584) 1010 ☎(586) 7739

🌐<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/kosodate/index.html>



家庭教育実践事業 『子育てアップ』チャレンジプラン

市では、家庭の教育力向上と子どもの基本的な生活習慣・学習習慣の定着、自立心の育成を目的に小学3年生の児童とその保護者を対象に、家庭教育実践事業「子育てアップ」チャレンジプランを実施しました。

今回は、7・8月の2カ月間を実施期間として、対象となる家庭の40.7%が参加しました。その取り組み内容と集計結果の概要をお知らせします。

◎「子育てアップ」チャレンジプランとは？

家庭は「教育の原点」といわれます。しかし、核家族化、地縁的なつながりの減少など、親子の学びや育ちを支える環境が低下してきているとの指摘もあります。

このため市では、家庭の教育力向上を目指して、生活習慣の基本が形成されると言われる小学3年生の児童とその保護者を対象に、家庭教育実践事業「子育てアップ」チャレンジプランを実施しています。

この事業は、家庭教育についての知識を提供するだけのものではなく、実際に行動する実践事業となっていることが特徴です。家族ぐるみで取り組むことで、家庭での児童と保護者の関わりや日常生活を見直すきっかけになればと考えます。



◎子どもの取り組み

早寝・早起き・朝ごはん、あいさつなど基本的な生活習慣の定着を目指す「基本メニュー」と、子どもたちの生きる力を培うために必要とされる知育、徳育、体育などの向上を目指す、4つのチャレンジ(学び・心・元気・くらし)メニューに取り組みました。

基本メニューの結果の特徴的なものとして、早寝(午後9時までに寝る)の実践が、2カ月を通じて50%未満と極端に低かったことが挙げられます。

夏休みの影響もあると考えられますが、保護者の生活様式の多様化などが子どもたちにも影響していることが推測されます。

◆基本メニュー◆

項目	実践率	
夜9時までにはねる	48.2%	
朝7時に自分で起きる	68.4%	
朝ごはんを食べる	97.2%	
あいさつ	おはよう・おやすみ	91.2%
	ありがとう・ごめんなさい	78.4%
	いただきます・ただいま	87.7%
	いただきます・ごちそうさま	92.3%

◆チャレンジメニュー◆

学びのチャレンジ	実践率
宿題をしてから遊ぼう	78.2%
本を読もう	65.6%
日記をつけよう	67.9%
自然観察をしよう	68.6%
その他	68.5%

元気のチャレンジ	実践率
好き嫌いをなく食べよう	89.4%
外で思い切り遊ぼう	72.9%
家族でスポーツをしよう	50.7%
料理をしよう	46.2%
その他	71.7%

心のチャレンジ	実践率
家の手伝いをしよう	73.0%
(家族の)肩もみをしよう	64.9%
地域の人にあいさつしよう	77.8%
地域活動に参加しよう	32.6%
その他	84.6%

くらしのチャレンジ	実践率
自分の部屋を掃除しよう	54.5%
家族全員で食事をしよう	84.2%
時間を守ろう	75.7%
食事のときはテレビを消そう	79.8%
その他	74.1%

※掲示された4つの項目から1つを選択して実践しました(「その他」は独自に設定したメニュー)。

●保護者の取り組み

子どもに身に付けさせたい基本的な生活習慣について取り組む「基本メニュー」と、子育て力(家庭教育力)を向上するために必要な4つの力(子どもに接する力・子どもをしつける力・子どもの価値観を育てる力・親としての自己啓発力)の向上を目指す4つのチャレンジメニューに取り組みました。

◆基本メニュー◆

項目		実践率
夜9時就寝の呼びかけ		64.4%
子どもより早く起きる		88.3%
朝ごはんを作る		92.6%
あいさつ	おはよう・おやすみ	94.2%
	ありがとう・ごめんなさい	83.0%
	いただきます・ただいま	85.2%
	いただきます・ごちそうさま	93.6%

◆チャレンジメニュー◆

子どもに接する力	実践率
宿題とテストのチェックをする	70.5%
子どもの話をしっかり聴く	80.9%
1日1回以上ほめる	69.7%
家族で散歩やスポーツをする	62.0%
その他	80.5%

子どもの価値観を育てる力	実践率
家族全員で食事をする	76.1%
率先してあいさつをする	88.2%
子どもの話を聴いて自分の考えを伝える	73.7%
家族で食事を作る	55.5%
その他	72.8%

子どもをしつける力	実践率
家事・手伝いを呼びかける	74.5%
自分の部屋の片付けをさせる	50.9%
家庭内での役割を持たせる	77.6%
家族で決まりを守る	72.6%
その他	70.7%

親としての自己啓発力	実践率
1日の食事の栄養バランスを考える	82.3%
1日1善	54.1%
ボランティア活動(地域やPTAを含む)に参加する	27.8%
読書をする	52.9%
その他	64.4%

※掲示された4つの項目から1つを選択して実践しました(「その他」は独自に設定したメニュー)。

●地域ぐるみで子どもを育てよう

子どもたちが身に付けるべき「生きる力」とは、おおよそ「基礎・基本を確実に身に付け、自ら考え、主体的に行動し、自らを律しつつ、他人を思いやる心を持ち、たくましく健康に生きる力」のことです。

こういった力は、家庭教育力が低下してきているといわれる中で、学校や家庭だけでなく、子どもたちが異なる世代の人々や他の家庭などさまざまな人々と交流し、地域社会などで体験をすることとも相まって育まれるものです。



子どもは「地域の宝」です。
地域社会全体で子どもの育つ環境について
考えてみましょう。

問い合わせ先 社会教育課 社会教育担当

☎(575)4121 ☎(593)7380

市からの

public information from KASUGA city

お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せませす。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

ご協力をお願いします

屋外広告物許可申請について

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

良

「良」な景観の形成を図るために、県では屋外広告物を正しく表示するため「福岡県屋外広告物条例」を定めています。

屋外広告物には、商業広告だけでなく、非営利なものでも常時または一定期間継続して屋外で公衆に表示されるものも含まれます。該当する広告物は、屋外広告物の許可申請が必要です。

現在、許可申請が必要と思われる屋外広告物を対象に、この許可制度の周知を兼ねて、市職員が直接訪問したり、郵便物での案内を行ったりしています。

皆さんのご協力をお願いします。

対象

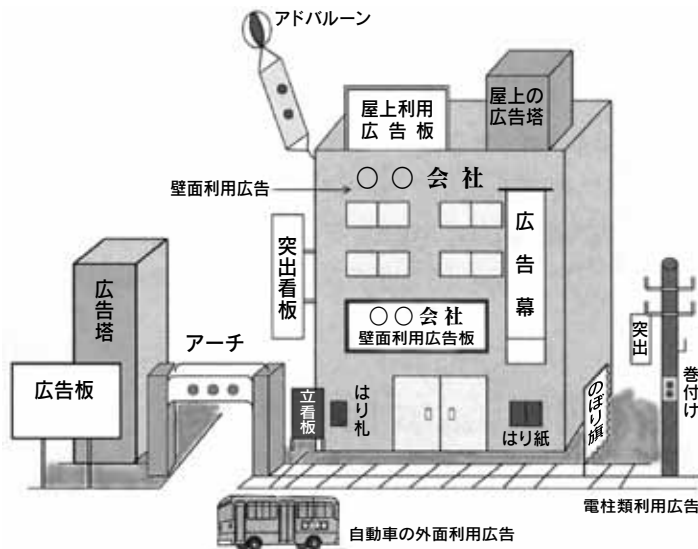
▽店舗に付随して、表示面積の合計が15㎡より大きい看板など

▽店舗に付随しない、全ての看板など(公共性の高いものは除く)

※詳しくは、福岡県屋外広告物条例および同条例施行規則(福岡県 <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>)で確認してください。

また、申請に関する様式などは、市ホームページから入手できます。
申請先 市都市計画課計画担当(市役所3階)

■屋外広告物の例



ペットの飼い方マナー向上のために

第6回ペットのフン取り作戦

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

飼

「飼」い主一人一人が意識して行動すれば、人とペットが快適に暮らすことができます。しかし、散歩時のふんの放置など、一部の心無い飼い主のマナー違反に、多くの人が不快な思いをしているのが現状です。

そこで、ペットの飼い方マナー向上のため、「ペットのフン取り作戦」を実施します。この作戦に参加して、一緒にペットのふんを回収しながら、マナー向上について考えてみませんか。

参加は無料で、事前の申し込みも不要です。

日時 3月16日(金)(雨天中止)

午後4時～5時

場所 白水大池公園(大字下白水209)

※当日、白水大池公園管理棟前に集合してください。

内容 白水大池公園内に放置されたペットのふんを拾う

※午後3時から、犬の飼い主同士の交流を図るとともに、しつけの必要性、大切さを体験してもらうため、しつけゲームを実施します。ぜひ飼い犬同伴で参加してください。

経過措置の期限が迫っています！

「子ども手当」認定請求の手続き

こども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

平

成23年10月1日から『平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法』が施行されました。

平成23年10月以降の手当を受給するには、これまで子ども手当を受けていた人も含め、子どもを養育している親などは、あらためて市区町村への申請(認定請求)手続きが必要です。

申請手続きの期限(経過措置)は、平成24年3月31日(土)です。申請が遅れると、さかのぼっての支給ができなくなりますので注意してください。

なお、公務員の人は春日市から通知が届いても、勤務先での手続きが必要となりますので勤務先に問い合わせてください。

○申請手続きの期限

次の要件に該当する人が、平成24年3月31日(土)までに申請をした場合に限り、次のような経過措置が設けられています。

※平成24年3月31日(土)は閉庁日のため、平成24年3月30日(金)(必着)までに申請してください。

▽平成23年9月30日時点で春日市に住所があり、子ども手当の支給要件を満たしている人は、10月分よりさかのぼって支給の対象となります。

▽平成23年10月1日(施行日)から平成24年2月29日までの間に、新たな支給要件(施設等受給者、未成年後見人、父母指定者、同居優先の父母に限る)に該当するに至った人については、前記経過措置期間中に認定請求を行えば、支給要件に該当するに至った日の属する月の翌月分から支給の対象となります。

※なお、春日市では、10月中旬に、対象年齢の子どものいる世帯に対し、個別に申請の案内を送付しています。詳しくはその案内を見てください。

また、平成23年10月1日以降に子どもが生まれたとき、住所を異動したときなども、申請(認定請求または額改定認定請求など)が必要です。

期限を過ぎたときや今回の法律改正以外の理由による申請は、申請をした月の翌月分からの支給となりますので注意してください。



コミュニティバス「やよい」

広告を掲載しませんか

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

コ

コミュニティバス「やよい」の車内掲示板へ掲載する広告の募集を開始して2年目を迎えます。

年間約23万人の利用があり、市内全域を365日休まず運行している「やよい」の車内に広告を掲載し、店舗の案内やイベントの告知などに利用しませんか。

掲載可能な広告 A3サイズ横向きで、ラミネート加工したもの

利用料金 1カ月6000円(1枠当たり)

掲載期間 1カ月を単位とし、1回の申請につき最長3カ月

申込方法

①事前審査

掲載希望前月の1日から20日までに、都市計画課と西鉄バス二日市(株)へ、必要事項を記入した申込書と掲載を希望する掲示物(A3サイズ)をファックスで送信してください。後日、都市計画課から掲載の可否について連絡します。

②西鉄窓口での申し込み

事前審査後、西鉄バス二日市(株)の窓口で申し込みをしてください。

申込時に必要な物

申込書、ラミネート加工をした掲示物7部、利用料金

※申込書は市ホームページから入手できます。また、詳細についても掲載していますので、確認してください。

事前審査申込先 都市計画課計画担当(市役所3階)

申込先 西鉄バス二日市(株)(大野城市大字牛頸^{うしくび}247-3112)

☎(595)6475

FAX(595)6485

気軽に参加してください

消費生活講演会

地域づくり課 商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

ま

すます複雑化・深刻化している消費生活問題への取り組み方や消費生活センターの役割などについて、消費者庁から講師を招いて講演会を開催します。

また、大分県などで活動している劇団が、振り込め詐欺などの手口を演じる寸劇を行います。被害に遭いそうになったとき、落ち着いて対応するための正しい対処方法を学ぶことができます。

参加は無料です。ぜひ足を運んでみませんか。

日時 3月13日(火)

午後2時～4時(開場：午後1時30分)

場所 市役所大会議室

内容

▽講演「これからの消費者行政と地方消費者行政と消費生活センターへの期待」

消費者庁地方協力課

▽寸劇「悪質商法の手口教えます」

解説：村上美佳子さん(大分県消費生活・男女共同参画プラザ消費生活相談指導員)

出演：大分県消費生活相談員劇団

募集します

消費生活相談員

地域づくり課 商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市

では、消費生活に関する相談とそれに伴うパソコン入力業務、市民向けの啓発業務などを行う人を募集します。

応募資格 消費生活専門相談員(独立行政法人国民生活センター認定)の資格を有する人

期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日(更新の可能性あり)

勤務日数

週1～2日(火曜日他)

勤務時間

午前10時～午後4時(途中45分の休憩あり)

勤務場所

男女共同参画・消費生活センター(光町1-73)

報酬

日額6500円程度(別途交通費支給)

募集人員 1人

面接予定日 3月14日(水)

応募方法 3月9日(金)までに、履歴書(顔写真貼付)と資格証明書(写し)を直接窓口へ提出する

応募先 地域づくり課商工農政担当(市役所4階)

政担当(市役所4階)

募集します

☆「白水大池公園星の館」開館情報☆

“太陽系の惑星を見よう”

白水大池公園星の館では、毎月誰でも参加できる観望会を行っています。いずれも申込不要で、参加は無料です。初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。

期日	時間	内容
3月2日(金)～4日(日)	午後7時～9時	水星を見つけよう
9日(金)～11日(日)		側に寄り添う金星と木星を見よう
16日(金)～18日(日)		火星を見よう
23日(金)～25日(日)		金星を見よう
30日(金)～4月1日(日)	午後2時～6時	昼間の金星を見つけよう

開館日 毎週金～日曜日

開館時間 午後2時～9時

※掲載している観望会以外にも、通常の天体観測も行えます。また、昼間も太陽などを観察できます。

問い合わせ先 白水大池公園星の館

☎(558)9099

☎(558)9023

☆春の特別開館☆ 3月27日(火)～29日(木) 午後2時～9時

※工作教室などのイベントも随時開催しています。詳しくは市ホームページ(暮らしの便利帳/学ぶ・楽しむ/白水大池公園星の館)を見てください。また、同施設のパンフレットや毎月発行している「ほしぞら新聞」も閲覧できます。

ボランティア随時募集中!!

「市民税・県民税申告の手引き」 記載誤りについて

平成24年市民税・県民税(国民健康保険税・介護保険料)申告の手引きに誤りがありました。

お詫びして訂正します。

なお、税務課窓口(市役所1階)で正誤表を配布しています。

訂正箇所

所得金額給与収入の源泉徴収が無い場合

▷誤:表面の ⇒ 正:裏面の

▷誤:年間合計簿 ⇒ 正:年間合計額

所得控除(ケ)配偶者控除の【控除額】の要件

▷誤:一級の配偶者 ⇒ 正:一般の配偶者

問い合わせ先 税務課市民税担当

☎(584)1111 FAX(584)1141

予防接種の受け忘れはありませんか

子ども予防接種週間

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 FAX(501)0051

3

月1日(木)から7日(水)までは「子ども予防接種週間」です。

この期間は4月からの入園・入学に備え、接種漏れを見直すよい時期です。定期の予防接種で、受けていないものがないか確認しましょう。

なお、期間中は、通常の診療時間に予防接種を受けにくい人のために土・日曜日に接種できる医療機関もあります。詳しくは問い合わせてください。



「子宮頸がん予防ワクチン」「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」

平成24年度も全額無料で接種できます

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 FAX(501)0051

現

在、市で行っている任意予防接種である「子宮頸がん予防ワクチン」「ヒブワクチン」「小児用肺炎球菌ワクチン」が無料で受けられる事業を、平成24年度も実施します。

接種を希望する人は、指定医療機関で予約をしてください。

対象

子宮頸がん予防ワクチン

▽平成24年度中に中学1年生～高校1年生に相当する人(平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれ)

▽平成24年度中に高校2年生に相当する人(平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれ)で、平成24年3月31日までに初回接種をした人

※現在高校1年生に相当する人で、接種を希望する人は平成24年3月末までに1回目の接種を受けましょう。

ヒブワクチン

▽2カ月～5歳未満

小児用肺炎球菌ワクチン

▽2カ月～5歳未満

傍聴しませんか

春日市議会3月定例会

議会事務局 ☎(584)1111 FAX(584)1146

3

月に行う議会の日程をお知らせします。

期日・内容

▽1日(木) 本会議(議案の上程、提案理由の説明)

▽6日(火) 本会議(議案質疑など)、予算審査特別委員会

▽7日(水)・8日(木) 各常任委員会(議案審査)

▽9日(金) 予算審査特別委員会

▽12日(月) 本会議(補正予算議案採決)、予算審査特別委員会

▽13日(火) 各常任委員会(議案審査)

▽14日(水)・15日(木) 予算審査特別委員会

▽19日(月)・21日(水) 本会議(一般質問)

※ケーブルテレビ(19チャンネル)で生放送を行います。

▽22日(木) 各常任委員会(議案採決)

▽23日(金) 予算審査特別委員会(議案採決)

▽26日(月) 各常任委員会(閉会中の調査事件の調整など)

▽27日(火) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)
※日程は、都合により変更する場合があります。傍聴する場合は、事前に問い合わせください。

市嘱託職員募集

市の嘱託職員として勤務する人を募集します。詳しくは、それぞれの応募先に問い合わせてください。

専門調査員(嘱託)

業務内容 滞納処分に関する事務の補助

対象 次のすべての条件に該当する人

- ▷パソコン(ワード、エクセル)の操作ができ、大量の文字入力を行える人
- ▷普通自動車運転免許を有し、市内および近郊を自動車で巡回できる人

任用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時30分～午後5時(途中60分の休憩あり)

問い合わせ先 納税課

☎(584)1111 ☎(584)1141

勤務場所 市役所

報酬 月額17万2000円程度(有給休暇・社会保険あり、賞与・交通費支給なし)

募集人員 1人

選考方法 書類審査、面接(3月14日(水)予定)

応募方法 3月7日(水)(必着)までに、履歴書を提出する(郵送可)

応募先 納税課(〒816-8501春日市役所)

埋蔵文化財発掘調査指導員(嘱託)

業務内容 埋蔵文化財発掘調査および報告書作成業務

対象 平成24年4月1日現在で、考古学を履修し、普通自動車免許と学芸員資格を有する人(平成24年4月1日現在で資格取得見込の者を含む)

採用期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日

勤務日数 週5日(月～金曜日)

勤務時間 午前8時30分～午後5時(途中60分の休憩あり)

勤務場所 奴国の丘歴史資料館

問い合わせ先 文化財課 管理担当

☎(504)1144 ☎(573)1077

報酬 月額19万2000円程度(社会保険・有給休暇あり、交通費・賞与支給なし)

募集人員 1人

選考方法 実技試験、面接(3月14日(水)予定)

応募方法 3月12日(月)(必着)までに、履歴書(必ず写真を貼付)を提出する(郵送可)

応募先 文化財課管理担当(〒816-0861岡本3-57奴国の丘歴史資料館内)

使用希望団体を募集します

白水大池公園多目的広場の独占的使用について

スポーツ課 ☎(571)3234 ☎(585)1634

平成24年度白水大池公園多目的広場の独占的使用について、使用希望団体を募集します。

使用可能期間 4月1日～平成25年3月31日

※芝の養生期間や他のスポーツ大会などが予定されている場合は使用できません。

使用可能時間 午前9時～午後9時

年間使用可能限度日数 8日間

※原則は各団体1日とします。

使用条件 全市的規模以上またはこれに準ずるサッカーやラグビーなどの大会行事などに限る

※練習などでの使用は原則認めません。

施設使用料金 1時間当たり1575円

照明使用料金 1時間当たり3150円

※市外団体については10割増しの料金となります。

申込方法 3月12日(月)～28日(水)に、市民スポーツセンター受付窓口で申し込む

使用調整方法 抽選

※抽選結果に空きが生じた場合は先着順とします。

抽選結果発表 3月30日(金)

※抽選結果は当選者にのみ連絡します。



確認してください

被保険者証・資格証明書の更新

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

今 使用している国民健康保険被保険者証(桃色)は、3月31日までしか使えません。新しい被保険者証(柿色)を3月中旬に郵送しますので、届いたら記載内容の確認をお願いします。

被保険者証は不正取得防止および現住所確認のため、転送のできない簡易書留郵便で住民登録地へ送付します。そのため、住民登録地以外へ郵便物の転送手続きをしている場合は配達されません。住民登録地以外に居住している人は、すぐに住民票を異動してください。

また、配達時に不在の場合は、「不在連絡票」が投函されます。この際の被保険者証の受取方法については、郵便局に問い合わせてください。

被保険者証は世帯ごとの交付になりますが、個人ごとに持ちたいという人は、届いた被保険者証、印鑑を持って、国保年金課窓口(西出張所)では取り扱い不可)で手続きをすることができます。

○国保年金課窓口での更新手続きが必要な人

次の条件に該当する人は、国保年金課窓口(市役所1階)での更新手続きが必要です。対象者には通知でお知らせします。

- ▽市外の学校に通学するため住民票を市外に異動して被保険者証を個別に持っている
- ▽市外の施設に住民票を異動して被保険者証を個別に持っている

▽退職者医療の手続きが必要である
※資格証明書についても、3月31日までしか使えません。対象者には通知でお知らせします。



市民図書館から～こんな本いかがですか～

3・11から1年～東日本大震災の記録と記憶～

問い合わせ先 春日市民図書館
☎(584)4646 ㊟(584)3900

東日本大震災から、まもなく1年。報道記録や報告、被災者の手記など、震災に関する本や雑誌が多数出版されています。市民図書館では「3・11キヲクのキロクー市民が撮った震災記録写真パネル展」(3月14日(水)～20日(火))と、震災関連の本の特集展示(2月24日(金)～3月28日(水))を行います。ぜひ来館してください。

かほくしんぼう
『河北新報のいちばん長い日ー震災下の地元紙』 河北新報社/著
文藝春秋 369.3力【棚43】

『河北新報』は、1897年に創刊したの宮城県を中心に東北6県を発行区域とする地域ブロック紙。自社も被災しながら当日の夜には号外を出し、停電中の避難所で配布。被災地や被災者に寄り添う、地元新聞ならではの震災報道を続けています。地元紙とは、報道とは何かを問います。



『できることをしよう。ーほくらが震災後に考えたこと』 糸井重里、ほぼ日刊イトイ新聞/著 新潮社 369.3デ【棚43】

『ほぼ日刊イトイ新聞』に掲載された6つの記事と、糸井重里ロングインタビューを収録。災いをバネにして、必死で知恵を絞った人たちとの出会いを紹介します。「じぶんには、何ができるのだろう」と迷う「ふつうの誰かさん」に、「できることをしよう」と呼び掛けています。



『ふくしまの子どもたちが描く あのととき、きょう、みらい。』 福島相馬の小学生たち/絵 徳間書店 369.3フ【棚43】

地震、津波、原発事故。福島県相馬市の子どもたちが見て、感じた「3・11」。子どもたちの絵には、震災の記憶が刻み込まれています。けれども、ふるさとへの愛や未来への希望もあふれています。「じぶんたちのまちをこんなふうになりたい！」未来は子どもたちの中にあります。



3月のおはなし会

絵本やわらべうたを一緒に楽しみませんか。

☆ひよこのへや(0歳から) 7日(水)、21日(水)

☆こりすのへや(1歳から) 14日(水)、28日(水)

午前11時～11時30分、ふれあい文化センター旧館集会室

◎うさぎのへや(3歳から) 10日(土)、24日(土)

◎らいおんのへや(小学生) 3日(土)、17日(土)

午後3時～3時30分、市民図書館おはなしコーナー

福祉タクシー利用券

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ㊟(584)3090

市

は、在宅の障がい者で一定の要件を満たす人に、「福祉タクシー利用券」を交付し、初乗運賃相当額(550円を限度)を助成しています。

平成24年度分の利用券を交付しますので、希望者は申請してください。

対象 次の①～③の条件に該当する人(施設などの入所者を除く)

①身体障害者手帳の所持者で次に該当する人

▽視覚障害1・2級

▽下肢・体幹・移動機能障害1・2級

▽心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・免疫・肝臓機能障害1級

②療育手帳Aの所持者

③精神障害者保健福祉手帳1級の所持者

交付枚数 48枚

申請方法 3月1日(木)以降

に、該当する手帳を持参して申請する

申請先 福祉支援課障がい担当(市役所1階)

手続きが必要です

軽自動車税の課税免除

税務課 市民税担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1141

中

古車販売業者などが所有している商品車の課税免除制度があります。免除を受けるには、受付期間内の申請手続きが必要です。

対象車両 古物商の許可を受けた販売業者などが所有している軽自動車などで、軽自動車税申告書に商品車である旨の記載があるもの

※詳しくは問い合わせください。

受付期間 3月12日(月)～4月10日(火)

申請先 税務課市民税担当(市役所1階)



いきいきルーム

4月スタートの運動教室に参加しませんか

健康課 介護予防担当 ☎(501)1134 ㊟(501)1151

無

理なく楽しく運動を始められるよう、各種運動教室を開催します。

体力に自信がない高齢者のための運動教室

①転ばん塾

いすに座って行う転倒予防体操が中心。理学療法士による個別指導も随時実施。

※自力での来所が難しい人は、送迎事業の利用が可能です。

高齢者のための運動教室

②古希元氣塾 ③七〇元氣塾

ひざ痛・腰痛の予防改善、バランス向上体操などのゆつくりした動きが中心。

④にこにこスタジオ ⑤いきいきスタジオ

持久力を向上させるための運動や、ボールなどの道具を使ってバランス向上・筋力強化を行うプログラムが中心。

スクールレッスン

⑥リズムミックス

音楽に合わせて行うリズム体操が中心。

⑦リラックス気功

呼吸法を取り入れながらゆつくりした動きを行う体操で、ストレス改善や免疫力アップ、体質改善に効果的な体操。

⑧ヨーガ

腹式呼吸をしながらゆつくりとポーズを取り、柔軟性向上と全身調整を行う体操。

⑨ピラティス

深部の筋肉を強化することで体幹を鍛え、姿勢矯正・バランス改善を行う体操。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

※各教室の日程や申込方法などの詳細については、次のページ(一覽表)で確認してください。



■4月から始まる運動教室

事業名 (運動強度は★が多いほど強い)	対象	日程 ※祝日を除く	利用料	定員	申込方法
① 転ばん塾 (運動強度★)	◆65歳以上の市民で介護認定を受けていない人 ◆やや虚弱傾向にある高齢者で次のチェック項目のうち3つ以上に該当している人 ①階段を手すりや壁を使わないと昇れない ②いすから立ち上がる時は何かにつかまらなると立ち上がれない ③15分続けて歩けない ④1年以内に転んだことがある ⑤転倒に対する不安が大きい	4月12日～通年 毎週木曜日 午前10時～正午	1回 200円	25人	健康課に申し込む (随時) ☎(501)1134 ※見学・体験参加も できます。
② 古希元気塾 (運動強度★★)	◆70歳以上の市民 ◆体力にやや自信がない人	4月13日～6月29日 毎週金曜日(計11回) 午前10時～11時30分	1回 250円	25人	3月1日(木)～15日(木) に、いきいきルームに 電話で申し込む(新 規申込者優先・申込 先着順) ☎(501)1162 ※事故予防や効果的 な運動を実施する ことができるよう に、自分の体力レ ベルに合わせた教 室に申し込みをし てください。
③ 七〇(ななまる)元気塾 (運動強度★★)	◆70歳以上の市民 ◆体力にやや自信がない人	4月11日～6月27日 毎週水曜日(計12回) 午後1時30分～3時		25人	
④ にこにこスタジオ (運動強度★★★)	◆65歳以上の市民 ◆比較的体力に自信がある人	4月9日～6月25日 毎週月曜日(計11回) 午前10時～11時30分		60人	
⑤ いきいきスタジオ (運動強度★★★)	◆65歳以上の市民 ◆比較的体力に自信がある人	4月11日～6月27日 毎週水曜日(計12回) 午前10時～11時30分		30人	
⑥ リズミックス	◆20歳以上の市民	4月16日～6月25日 毎週月曜日(計10回) 午後2時～3時		40人	
⑦ リラックス気功	◆20歳以上の市民	4月16日～6月25日 毎週月曜日(計10回) 午前10時～10時45分	1回 350円	25人	3月5日(月)～15日(木) に、いきいきルームに 電話で申し込む(申 込先着順) ☎(501)1162 ※原則全日程に参加 できる人に限りま す。 ※いきいきルームで の運動(各レッス ン前後の1時間半 まで)も併せて行 うことができます。
⑧ ヨーガ	◆20歳以上の市民	4月10日～6月26日 毎週火曜日(計10回) 午前10時30分～11時15分		25人	
⑨ 木曜ピラティス	◆20歳以上の市民	4月12日～6月28日 毎週木曜日(計10回) 午後3時～3時45分		25人	
金曜ピラティス	◆20歳以上の市民	4月13日～6月29日 毎週金曜日(計10回) 午前10時～10時45分		25人	

※高齢者を対象にした教室には、3段階での運動強度(★腰や膝に痛みがある ★★体力に自信がない人 ★★★比較的元気な人)を示しています。ただし、介護予防のための運動プログラムなので、最も運動強度が高い教室でも無理なく楽しく運動ができる強度レベルに設定しています。

※いきいきルーム会員でない人は、事前に会員登録手続きが必要です。

※現在加療中の人は、医師の運動許可が得られ、自分自身で健康管理を行った上で参加できる場合に限りです。

※駐車場に限りがありますので、参加する場合は、できるだけ公共交通機関を利用してください。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



お宝文化人紹介コーナー 3月のお知らせ

春日市のお宝文化人の作品や活動写真などを月替わりで紹介しています。

日時 3月1日(木)～31日(土)

午前9時～午後5時

場所 ふれあい文化センター旧館

ロビー(大谷6-24)

内容 稲富ヤエコさんのゲートボール活動

問い合わせ先 社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

☎(593)7380



「3・11キラクのキラク」 震災記録写真パネル展

東日本大震災から1年。被災地の復興の道のは、いまだ見通しのたない厳しい状況にあります。多くの人命を失ったこの震災を風化させないために、仙台市のNPO法人「20世紀アーカイブ仙台」が企画した、市民が撮った震災記録写真のパネル展を春日市でも開催します。

観覧は無料です。

日時 3月14日(水)～20日(火)(19日(月)は休館)

午前9時～午後10時

場所 ふれあい文化センター新館

ふれあいプラザ(大谷6-24)

※期間中は、図書館内に義援金箱を設置します(午前10時～午後6時、金・土曜日は午後8時まで)。ご協力をお願いします。

問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646

☎(584)3900

クローバープラザ フリーマーケット開催

福岡県地域福祉財団では、福祉団体応援イベントとして「フリーマーケットinクローバープラザ」を開催します。

皆さんぜひ来場してください。

日時 3月24日(土)、4月28日(土)(雨天中止)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザグラウンド(原町3-1-7)

※詳しくは、同施設ホームページを見るか問い合わせてください。

問い合わせ先 クローバープラザ

総合家内

☎(584)1212

☎(584)1214

http://www.cloverplaza.or.jp/

美しいまちづくりを 「第6回福岡県景観大会」

福岡県では、「個性豊かで美しく、誇りを持って次の世代に継承することができるまちづくり」を推進するため、「まちづくり団体や市町村、大学と連携したパートナーシップのもと、景観に関する取り組みを行っています。今回、美しいまちづくりについて多くの皆さんと語り合い、考えることを目的に「第6回福岡県景観大会」を開催します。

参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 3月18日(日)

午前10時～午後3時15分

場所 九州国立博物館(太宰府市石坂4-1-2)

内容 ▽「第15回福岡県景観文化展」第

24回福岡県美しいまちづくり建築賞「第1回福岡県屋外広告景観賞」の受賞者の表彰式

▽受賞作品や県内各地のまちづくり団体の活動内容を紹介したパネルの展示

※受賞作品は3月13日(火)から国立博物館エントランスホールで展示します。

問い合わせ先 福岡県都市計画課

都市政策係

☎(643)3712

☎(643)3716

ホームページ 美しいまちづくり協議会

http://www.b-nachi.net



春日市テニス協会会長杯 オープンテニス大会

オープン参加です。春の一日を友達同士や親子で楽しんでみませんか。

日時 4月8日(日)(雨天時:15日(日))

午前9時～午後5時(予定)

(受付:午前8時30分)

場所 市民スポーツセンターテニスコート(大谷6-28)

種目

▽一般女子ダブルスB・C・初級

▽一般男子ダブルスA・B

▽シニア男子ダブルス(60歳以上・70歳以上)

※試合の組み合わせは当日会場発表しますが、参加人数により種目を変更する場合があります。

参加費(当日払い)

▽一般 1人1500円

▽協会会員 1人1000円

申込方法 3月29日(木)(必着までに往復ハガキがファックスで、本人とペアの人の住所・氏名・年齢・電話番号・雨天順延した場合の参加の有無、会員は所属クラブ、優勝経験者は年度を明記して送る

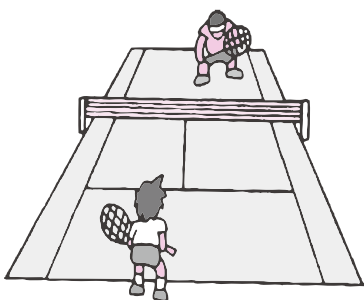
※ファックスの場合は、必ず電話で受け付け完了の有無の確認をしてください(午前8時～午後7時)。

申込先 同大会係 石井(〒816-1083 大谷2-62)

☎(501)1957(☎兼用)

問い合わせ先 同大会係 福岡嶋

☎(586)0648(☎兼用)



春日市温水プール
春休み短期水泳教室

春休みの短期水泳教室を実施します。学校などのプールの授業に先駆けて、みんなで練習しませんか。

対象 5歳〜小学校6年生
期日 3月27日(火)〜31日(土)(5日間)

時間 午前9時〜9時50分
受講料 5250円

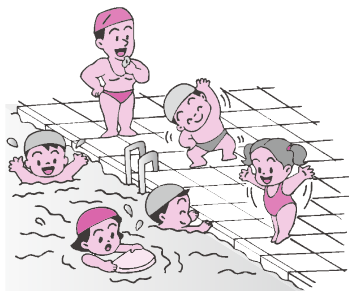
定員 40人(申込先着順)
申込方法 3月16日(金)までに、受講料と印鑑を持参して、フ

ロントで申し込む

※本教室を受講した人が4月8日(日)までに年間教室に申し込んだ場合は、入会金を免除します。

申込・問い合わせ先 ザオバ九州(温水プール指定管理者)

☎(915)3500
FAX(915)1005



HEALTH
健康

春日公園コースを歩こう
健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に楽しくウォーキングをしてみませんか。体力に合わせた7kmと4.5kmの2コースから選べます。

参加は無料で、予約も不要です。
日時 3月14日(水)(小雨決行)
午前9時15分〜11時30分

(受付:午前9時〜)
集合場所 いきいきプラザ2階口

ビー(昇町1-120)

※タオル・水筒・帽子を持って、歩きやすい服装・運動靴で参加してください。

問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134
FAX(501)0051



精神保健福祉講座

「心のサインを見逃さないで」

うつなどの心の病気は、早めに見つけて治療することが大切です。

あなたとあなたの身近な人のた

めに、心の病気について理解を深めませんか。
受講は無料です。

日時 3月15日(木)

午後2時〜4時
場所 ふれあい文化センター旧館

講師 大会議室(大谷6-24)
西江雅彦さん(西江こころにえまきひ)

のクリニック理事長)
定員 50人

申込方法 3月13日(火)までに、電話かファックスで氏名、居

住している市町を伝える
申込・問い合わせ先 春日市社会福祉協議会地域福祉係

☎(581)7225
FAX(581)7258

春日ゆりかもめアイの会
点訳ボランティア始めませんか

点訳サークル「春日ゆりかもめアイの会」では、初心者向けに点訳講座を行います。点字を通して、視覚障がいのある人へのボランティア活動に関心がある人は、ぜひ参加してください。



また、使わなくなった点字器がある人は、同会の活動で使用しますので、ぜひ譲ってください。

日時 4月20日(金)〜7月13日(金)の毎週金曜日(全12回)

午前10時〜正午
場所 春日市社会福祉センター中会議室(昇町3-101)

参加費 1000円(テキスト代・ボランティア活動保険料含む)

定員 20人(申込先着順)

申込方法 4月6日(金)までに、電話かファックスで住所、氏

名、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 かがやボランティアセンター

☎(501)1136
FAX(581)7258

福岡地区障がい者
雇用促進面談会(第2回)

障がい者の就業機会の拡大を目的とした雇用促進面談会を行います。求人事業所44社が参加します。参加は無料です。

日時 3月13日(火)
正午〜午後4時

場所 福岡国際会議場多目的ホール(福岡市博多区石城町2-1-1)

問い合わせ先 福岡南公共職業安定所(ハローワーク福岡南)

☎(513)8609
FAX(574)6554

CHILD CARE
子育て

ほれほれ広場
中学生と遊ぼう!

中学生のお兄さん、お姉さんたちと一緒に遊びませんか。参加は無料です。

対象 乳幼児とその保護者

日時 3月7日(水)
午前10時30分〜11時30分

(予定)
場所 春日南中学校1階和室(大土居3-11-1)

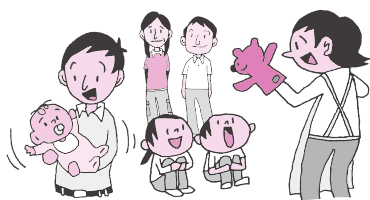
定員 親子15組(申込先着順)

申込方法 3月5日(月)までに、ファックスかEメールで住所、氏名、電話番号、子どもの名前・年齢・人数を伝える

申込・問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日

☎(572)8740(☎兼用)

✉knet.ksg@cst.ne.jp



**貸し出します
チャイルドシート**

運転免許証記載の住所が春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町の人を対象に、チャイルドシートを貸し出します。

貸出期間 4月2日(月)～9月21日(金)

申込方法 3月7日(水)～21日(水)の平日(午前9時～午後4時)に、自動車運転免許証、印鑑、交通安全協会会員証、官製ハガキ1枚を窓口を持参して申し込む

※交通安全協会会員を優先し、申込多数の場合は抽選します。

申込・問い合わせ先 筑紫交通安全協会(筑紫野市二日市南4-18-33)

☎(924)0066
☎(924)0064



生ごみ堆肥で野菜作り体験

3R農園クラブ会員募集

3R(スリーアール)農園クラブとは「小さな地域循環」を理念に、家庭ごみの減量や野菜作りを通して、食の循環を実際に体験していく活動です。

自宅でダンボールコンポストな

どを使って生ごみから堆肥を作り、できた堆肥を持ち寄って、安全安心な野菜を作ってみませんか。親子での参加も歓迎します。

生ごみ堆肥作りを実践していない人は、平成24年度のダンボールコンポスト講習会を受講してください。

期間 4～12月

※定例会(毎月第1土曜日の午前中を予定)と、作物の成長に応じた補助作業を行います。

場所 市民農園(若葉台西7-26) 定員 30人(申込先着順) 参加費 1人当たり年額500円(小学生以下は無料)

申込方法 3月23日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかの方法で住所氏名、年齢(学年)、電話番号を伝える

※4月7日(土)午前9時から、事前説明会を行います。申込者は必ず参加してください。

なお、詳細については、申込者へ直接電話で連絡します。

申込・問い合わせ先 生ごみ減量推進課

☎(584)1111
☎(584)1147

gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp



**レク「書道・陶芸教室」
受講者募集**

毛筆の作品作り教室と、シーサー作り教室の受講者を募集します。懇切丁寧に指導しますので、安心して参加できます。

○レク「書道教室」
期日・内容(全4回)
▽3月14日(水)
レク書を楽しもう

▽3月21日(水)
初めての毛筆を学ぼう

▽3月28日(水)
手作り額を作ろう

▽4月4日(水)
自分だけの作品作りに挑戦

時間 午前9時30分～11時30分
場所 ふれあい文化センター旧館学習室3(大谷6-24)

受講料 2000円(全4回分)
定員 15人(申込先着順)

※習字道具がない場合は貸し出します。

○シーサー陶芸教室

日時 3月28日(水) 午後1時～3時
場所 ふれあい文化センター旧館実習室

受講料 1500円
定員 10人(申込先着順)

申込方法 3月9日(金)までに、電



話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 春日市レクリエーション協会 桃北(ももきた) ☎(582)1658(☎兼用)

**白水大池公園星の館
ボランティア講習会**

同施設では、星空観望会などのボランティアを随時募集しています。

ボランティアの知識を深めるための講習会と星見会を開催します

ので、星・宇宙・天体観測に興味のある人は、この機会にぜひ参加してください。

対象 高校生以上(18歳未満は保護者の同意が必要)

期日 講習会 3月20日(火)
星見会 3月21日(水)

時間 午後7時～9時

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかの方法で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

伝える

場所・申込・問い合わせ先 同施設(大字下白水209-117-1)

☎(558)9099
☎(558)9023

starpalace@skyblue.ocn.ne.jp

**春日
古文書講読講座・筑山会**

江戸時代の古文書を解説しながら当時の人々の暮らしや歴史について一緒に学びませんか。

対象 市内に居住または通勤している人

日時 4月から毎月第2・第4金曜日(計22回) 午前10時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館研修室(岡本3-57) 講師 山田 稔さん(近世地方文書研究会会長)

受講料 月額1000円
定員 40人

申込方法 3月25日(日)(消印有効)までに、ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 同会事務局 横山 實(よこやまみのる) ☎(585)5134

ちくし台2-92

☎(585)5134



消費生活通信

地域づくり課商工農政担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1153

昔買った原野、今が売り時？

過去に「原野商法」(必ず値上がりすると言って、ほとんど価値のない原野や山林を高値で売りつける商法)の被害に遭った人から、二次被害と疑われる相談が寄せられています。

○相談事例 30年以上前に買った遠隔地の山林の件で、見知らぬ業者から電話があった。その後訪問を受け、「当該地は市街化調整区域を外れて新幹線が通る予定であるし、今中国人が日本の土地を欲しがっているので売り時だ。2年以内に売却できる」などと説明された。測量などのために管理費が28万円ほど必要だが、それ以外に一切費用はかからないと言われたため、売却管理の契約をした。しかし、入金をせかされるなど不審な点があったので、所有地の役所に確認したところ、業者の言った事実はないことが分かった。解約したい。

○ひとこと助言 あたかも原野を高く売却できるように話を持ちかけ、売り出すために必要と言って、測量、整地、広告、土地管理などの費用を支払わせる手口です。最近では「中国人に需要がある」などというセールストークも目立ちます。

事業者は、購入者名簿や登記簿などを基に勧誘します。過去に原野を購入した人は、このような話を持ちかけられても、うのみにせず、所有する土地の自治体や地元の不動産業者に現地の情報などについて確認しましょう。

○消費生活センターが移転します!!

移転日 3月14日(水)

場所 春日市男女共同参画・消費生活センター(光町1-73 旧春日東保育所)

※3月12日(月)までは、市役所2階の消費生活センターで相談を受け付けます。

困ったときは
消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月・水・木・金曜日
時間 午前10時～午後0時15分、午後1時～3時
場所 市役所2階春日市消費生活センター

春日・大野城・那珂川消防署 普通救命講習Ⅱ

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、その他の応急処置などを身に付ける救命講習会です。筆記および実技試験を行います。参加は無料です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または通勤する中学

日時 生以上の人
4月22日(日)
午前9時30分～午後1時30分

場所 同消防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。公共交通機関の利用をお願いします。

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同署

▽本署救急係
☎(584)1199

☎(584)1161
▽北出張所救急係
☎(589)0119
㊟(589)0099

初級ハングル講座 受講者募集

春日市のお宝文化人の高山 質さんが企画した初級ハングル講座です。韓国は「近くて遠い国」と呼ばれ

ていましたが、今や韓流ブームで「近くて近い国」になりました。気軽に学んでみませんか。
期日・内容(全5回)
▽4月3日(火)
ハングルであいさつしてみよう
▽4月4日(水)
ハングルで名前を書いてみよう
▽4月5日(木)
ハングルの歌とエンタメクイズに挑戦してみよう
▽4月6日(金)
ハングルで会話してみよう
▽4月7日(土)
まとめ

時間 午前11時～正午

場所 ふれあい文化センター旧館
学習室(大谷6-24)

定員 25人(申込先着順)

※原則、全5回受講できる人に限ります。

教材費 1000円(全5回分)

申込方法 電話かEメールで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 高山

☎(571)52664
✉takayama-911@oregano.ocn.ne.jp

筑紫地区商工会職業訓練会 受講生募集

○商業簿記(3級)講座

対象 初めて簿記を学ぶ人
期間 3月22日(木)～6月7日(木)の毎週火・木曜日と隔週

時間 土曜日(計28回)
午後6時30分～9時
内容 仕訳・記帳から決算までの実務的指導、日商簿記3級検定試験の出題傾向とポイントの指導

受講料 1万7000円(テキスト・資料代含む)

※受講料納入後のキャンセルについては返金できません。

定員 50人(申込先着順)

○カラーコーディネーター2級受験対策講習会

対象 色彩に興味を持っている人、検定試験の合格を目指す人

期間 3月27日(火)～6月5日(火)の毎週火曜日(計11回)

時間 午後6時30分～9時

受講料 2万7000円(テキスト・資料代含む)

※受講料納入後のキャンセルについては返金できません。

定員 20人(申込先着順)

場所 大野城まどかぴあ(大野城市曙町2-3-1)

申込方法 3月9日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同訓練会(大野城市商工会館内)

☎(581)3413

㊟(581)3703



**福岡地区職業訓練協会
職業訓練講習**

○パソコン「ワード&エクセルマ
スター」講習

期間 4月16日(月)～6月4日(月)
(全18回)
時間 午前10時～午後4時
場所 同協会
受講料 5万円(テキスト代含
む)

定員 20人(申込先着順)
申込開始日 3月15日(木)

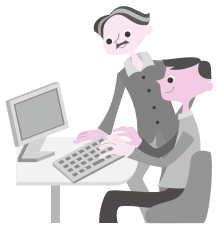
○色彩検定2級試験対策講習

期間 4月21日(土)、5月12日(土)、
26日(土)、6月2日(土)(全4
回)
時間 午前10時～午後4時
場所 同協会
受講料 2万4000円(2級
テキスト代・資料代・配色
カード含む)

定員 25人(申込先着順)
申込開始日 3月16日(金)

○パソコン「パワーポイント20
10」講習

期間 4月15日(日)・21日(土)・22日
(日)(全3回)
時間 午前10時～午後4時30分



場所 福岡商工会議所ビル(福
岡市博多区博多駅前2-1
9-28)

受講料 1万5000円(テキ
スト代含む)

定員 20人(申込先着順)

申込開始日 3月16日(金)

○パソコン「建築JWICAD」講
習

期間 4月18日(水)～5月25日(金)
(全14回)

時間 午前9時30分～正午
場所 福岡商工会議所ビル
受講料 3万5000円(テキ
スト代含む)

定員 20人(申込先着順)

申込開始日 3月16日(金)

申込方法 申込開始日の午前9時
以降に電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同協会(福岡
市東区千早5-3-1)

☎(671)6831
☎(672)2133



福岡法務局筑紫支局

無料法律相談

同支局と筑紫人権擁護委員協議
会による弁護士^の無料法律相談で
す。

日時 3月15日(木)

午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野

市二日市中央5-14-17)

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 3月6日(火)、午前8時
30分以降に電話で予約する

※資力基準を満たす人を対象とし
ますので、予約の際には収入な
どをお尋ねします。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881
☎(922)3342



「暮らしの悩み無料相談」

遺言、相続、成年後見制度、消費
者トラブルなど暮らしの悩みにつ
いて、行政書士^が無料で相談に応
じます。

事前の申し込みは不要です。

期日・場所

▽3月10日(土)

▽クローバープラザ504研修室
(原町3-1-7)

▽3月7日(水)・14日(水)・21日(水)

▽春日市社会福祉センター4階

「心配ごと相談室」(昇町3-1-1
01)

時間 午後1時～4時

問い合わせ先 八年会事務局

☎(586)3687

☎(573)1023



**かすがフリーマーケットin社協
出店者募集**

春日市社会福祉協議会はフリー
マーケットを開催します。不用品
や眠っている品物があるという人
は、ぜひ出店してみませんか。

対象 市内に居住している人

日時 4月15日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 春日市社会福祉センター
(昇町3-1-01)

出店料 1区画600円(約4㎡)

募集数 40区画(申込多数の場合
抽選)

販売内容 物品販売(保健所の許
可が必要なのは出店不
可)

申込方法 3月1日(木)～22日(木)の
午後5時までに、電話か直
接窓口で申し込む

申込・問い合わせ先 同協議会地
域福祉課

☎(581)7225

☎(581)7258

**グリーンフェスティバル
フリーマーケット出店者募集**

期日 5月13日(日)

場所 福岡県緑化センター

出店料 無料

県営住宅入居者募集(抽選方式)

空き家のある県営住宅の入居者を募集します。申込手数料は無料です。

申込期間 3月1日(木)～9日(金)

※詳しくは募集案内書を見てください。募集案内書は申込期間中のみ市管財課(市役所5階)、いきいきプラザ(昇町1-120)に置いています。数量が無くなりしだい配布を終了します。

申込・問い合わせ先 福岡県住宅供給公社管理課

☎(781)8029

出店数 50店(申込多数の場合抽
選)

※飲食物などは出品できません。

申込方法 3月31日(土)(必着まで
に、往復ハガキで住所、氏
名、電話番号、出店内容、「フ
リマ申込」と明記して送る

申込・問い合わせ先 グリーン
フェスティバル実行委員会
事務局(〒839-1213久
留米市田主丸町益生田11
25福岡県緑化センター
内)

☎0943(72)1193
☎0943(72)1558

春口まじりくり支援センター
「ぶどうの庭」からのお知らせ

○アンビシャス広場ももの作り体験

対象 小学生(3年生以下は保護者同伴)

日時 3月10日(土)

午前10時～正午

内容 バルーンアート

※膨らませた風船をねじって花や動物を作ります。

参加費 100円

定員 15人(申込先着順)

持ってくる物 上履き

申込期限 3月8日(木)

○マクロビオティック勉強会

日時 3月19日(月)

午前10時30分～午後0時

30分

参加費 300円

定員 20人(申込先着順)

持ってくる物 筆記用具・上履き

申込期限 3月17日(土)

○もっと身近に楽しくインターネット

日時

3月24日(土)

午後2時～4時

内容 「携帯やパソコンを使ってインターネットで何ができる?」「スマホとiPadの違いは?」「セキュリティとは、なぜ必要?」

参加費 無料



定員 50人(申込先着順)
持ってくる物 筆記用具・上履き

申込期限 3月23日(金)

申込方法 申込期限までに、電話

ファックス、Eメールのいずれかの方法で住所、氏名、電話番号を伝える

場所 申込・問い合わせ先 同センター

「ぶどうの庭」(須玖北

51155)

☎(589)3388

☎(589)3399

✉machienc@bb.cst.ne.jp

http://www2.cst.ne.jp/~machienc/

福岡県緑化センター
写真コンテスト開催

同センター内で撮影した写真を募集します。何かに触れる感動、笑顔がこぼれる瞬間、静かに流れる時間など、確かに存在したワンシーンを撮ってみませんか。

対象 平成24年3月～平成25年2

月に同センター内で撮影した写真

規格 A4版4つ切り、ワイド4つ切り

※風景写真や人物写真など、ジャンルは問いません。

応募作品数 1人2作品まで

応募方法 平成25年3月10日(日)までに、応募用紙と作品を提出する

※応募用紙は同センターにあります。また、同センターホームページからも入手できます。

問い合わせ先 同センター

☎0943(72)1193

☎0943(72)1558

http://www.yoku-can.net/

青少年育成事業「楽集畑」
ボランティア募集

同事業「楽集畑」のボランティアを募集します。ボランティアの役割は、小学生の子どもたちと屋内外で遊ぶことです。

対象 高校生、大学生、一般の人

※3月・4月にボランティア研修を3回予定しています。詳しく

はウェブサイトで確認してください。

はウェブサイトで確認してください。

申込方法 3月15日(木)(必着)までに、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育てファーム「はじめの一步」

☎090(3412)3854

✉gakushufarm@yahoo.co.jp

http://gakushufarm.blog116.fc2.com/

「少林扇子拳」
体験講座

中国にある少林寺で学んだ本場の技「少林扇子拳」を体験してみませんか。

対象 小学3年生以上

期日 4月15日(日)、5月13日(日)

時間 午後1時30分～3時30分(受付・午後1時15分)

場所 勤労青少年ホーム体育室(大谷6-28)

参加費 1回500円(扇子購入希望者は2000円)

※扇子は貸し出しも行います。

定員 15人(申込先着順)

持ってくる物 ジャージ、運動靴、タオル、水筒

申込方法 3月31日(土)までに、電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号、扇子購入の有無を伝える

申込・問い合わせ先 少林拳勝龍館道場 稲永

☎(595)0112(☎兼用)
http://www2.cst.ne.jp/~shyao-in-shyoryu/



情報公開・個人情報保護
総案内所

総務省九州管区行政評価局が設置する「情報公開・個人情報保護総合案内所」では、国の行政機関や独立行政法人などの情報公開制度や個人情報保護制度について、案内や情報提供を行っています。

利用は無料です。

開設日時 毎週月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

時間 午前9時～午後5時

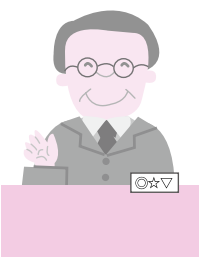
場所 同案内所(福岡市博多区博多駅前2-11-1福岡合同庁舎本館8階九州管区行政評価局内)

問い合わせ先 同局

☎(431)7083

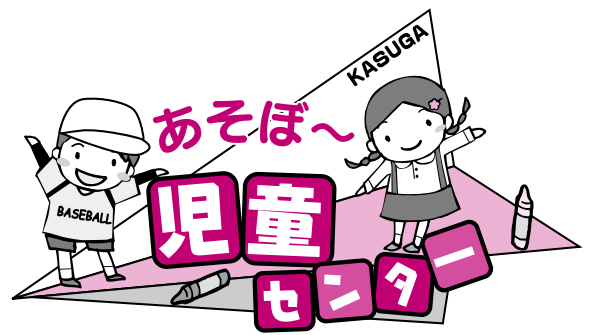
☎(431)7084

http://www.soumu.go.jp/kan-ku/kyusyu/kokai.html



3月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。3月1日(木)午後5時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の方は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊚(584)7739	
1日(木)	ヨチヨチ広場(ひなまつり) 午前11時～11時40分 ※参加は2月29日(水)、3月1日(木)のいずれか1日のみ
6日(火)	すくすく育児相談 午前10時～11時30分
7日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
10日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場 午後2時～2時30分
11日(日)	楽しいクッキング(たこやきパーティー) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
14日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
17日(土)	すぐリンピック 午後2時～3時
21日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止
23日(金)	須玖児童センターまつり 午後2時～4時30分(受付:午後1時30分～) ゲストパフォーマンス、出店(工作、くじ、ゲームなど) ※チケット1セット150円(先着200セット)
25日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
28日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時 ※雨天中止

光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊚(501)7033	
6日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
7日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～4時40分 ※雨天中止
8日(木)	3月生まれのお誕生会&おはなし会 午前11時～11時30分
10日(土)	遊びの出前!児童センター 午前10時30分～11時30分、場所:春日野小ときめきホール トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
14日(水)	マットで遊ぼう! 午後4時～4時40分
17日(土)	おむすび隊 午前10時～正午、10人、100円 Ⓜ
21日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～4時40分 ※雨天中止
24日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
28日(水)	光町児童センターまつり 午後2時～4時30分(受付:午後1時45分～) スライドショー、映画会、ゲーム、工作コーナーなど ※チケット1セット100円(先着200セット)

毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊚(581)5616	
4日(日)	道場やぶり 午後2時～3時
6日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
7日(水)	おはなし・だいすき 午前11時～11時30分
11日(日)	作ってあそぼう(しんぶんエコバック) 午後2時～3時
17日(土)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
18日(日)	かんたんクッキング(おしずしお祝いパーティー) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
24日(土)	毛勝フェスタ 午後2時～3時30分(受付:午後1時30分～) ゲームコーナー、工作、プラバン(1回30円・30人限定)など ※チケット1セット100円(先着100セット)
28日(水)	運動あそび(春のドッジボール大会) 午後2時～3時
30日(金)	卒業進級おめでとうパーティー 午後2時～3時

白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊚(593)2801	
3日(土)	卒業おめでとうパーティー 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
4日(日)	屋上DEあそぼ(インラインスケート) ※雨天中止 午後2時～3時、先着12人、靴24cmまで(持参可)
6日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
11日(日)	作ってわくわく(新聞紙ホッケー) 午後2時～3時
13日(火)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分
17日(土)	わくわくクッキング(春色♥ひな寿司) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
18日(日)	わんぱく広場(ドッジボール大会ファイナル) 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
25日(日)	わくわく祭 午後2時～4時30分 スライドショー、わたがし、くじ、ゲームなど ※チケット1セット100円(先着200セット)

子育て広場	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	▶光町:13日(火) ▶毛勝:15日(木) ▶白水:7日(水)	午前11時～11時40分	今月の休館日 5日(月)、 12日(月)、 19日(月)、20日(火)、 26日(月)、27日(火)
	親子サロン(1～3歳児向け)	▶須玖:9日(金) ▶光町:16日(金) ▶毛勝:8日(木) ▶白水:1日(木)		
	ニコニコくらぶ(満2歳以上)	▶須玖:15日(木)、16日(金) ▶光町:1日(木)、2日(金) ▶毛勝:1日(木)、2日(金)、14日(水) ▶白水:8日(木)、9日(金)	午前10時30分～ (1時間程度)	

各種相談窓口

月によって相談日時や場所が変更になる場合があります。事前に問い合わせてください。

法律について

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584)1148 第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆福岡県無料法律相談 ☎(643)3333 第1・第3金曜日/13時～16時/県民相談室(県庁内)/実施週の初日8時30分以降の平日に電話予約/先着6人
- ◆春日市商工会無料法律相談 ☎(581)1407 第1水曜日/13時～15時(8時30分から窓口受付)/同商工会/先着6人
- ◆司法書士総合相談センター無料電話相談 ☎(918)5264 金曜日/18時～20時/福岡南総合相談センター

悪質商法や架空請求、多重債務など、金銭トラブルについて

- ◆春日市消費生活相談 ☎(584)1155 ☎(584)1153 月・水・木・金曜日/10時～15時/市消費生活センター(市役所2階)
- ◆春日市多重債務法律相談 ☎(584)1111 ☎(584)1153 第3金曜日/13時～16時/市役所/上記の市消費生活相談で事前相談の上予約
- ◆福岡県消費生活相談 ☎(632)0999 月～金曜日:9時～16時30分/日曜日:10時～16時(電話相談のみ)/福岡県消費生活センター(福岡県吉塚合同庁舎1階)

暮らしのさまざまな問題や悩みについて

- ◆心配ごと相談 ☎(581)7225 水曜日/13時～16時/春日市社会福祉センター4階

人権について

- ◆定例人権相談 ☎(584)1111 第1火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922)2881 月～金曜日/8時30分～17時/福岡法務局筑紫支局
- ◆子どもの権利110番 ☎(752)1331 毎週土曜日/12時30分～15時30分/天神弁護士センター

犯罪被害者などの心のケア

- ◆福岡県警犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632)7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分/福岡県警察

職場環境、労働条件、子育て中の就職などについて

- ◆福岡労働者支援事務所 月～金曜日:9時～17時/水曜日:9時～20時(夜間相談)/福岡西総合庁舎5階/労働相談:☎(735)6149 /子育て就職支援:☎(725)4034

子育て・子どもの悩みについて

- ◆家庭児童相談室 ☎(584)1015 ☎(584)7739 月～土曜日/9時30分～18時/子育て支援センター(すくすくプラザ内)

女性問題について

- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513)7335 月～金曜日/10時～17時/ちくし女性ホットライン

- ◆女性総合相談 ☎(584)1266 火～日曜日、第4月曜日/受付9時30分～16時(祝日を除く金曜日は18時～20時30分)/あすばる相談室(クローバープラザ内)

心の悩みについて

- ◆不安・悩み電話相談 ☎(741)4343 /24時間受付/福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みのちの電話インターネット相談 ☎https://www.inochinodenwa-net.jp /福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みファックス相談(聴覚障がい者のための) ☎(721)4343 月～金曜日:9時～18時/土曜日:9時～13時/福岡いのちの電話
- ◆ふくおか自殺予防ホットライン ☎(592)0783 年中無休/24時間

交通事故について

- ◆福岡県交通事故相談 ☎(622)0403 ☎(643)3167 月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/県庁交通事故相談所(県庁内)
- ◆交通事故電話相談 ☎(741)2270 月～金曜日/13時～16時/交通事故被害者サポートセンター

高齢者の悩みについて

- ◆高齢者総合相談 ☎(584)3344 月曜日を除く毎日/9時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)/法律相談(水曜日の13時～16時)は要予約
- ◆認知症相談 ☎(584)3317 火・木・金・土曜日/10時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)
- ◆高齢者の介護や福祉などの相談 ▷北地域包括支援センター/8時30分～17時 ☎(589)6227 ☎(589)6228 ▷南地域包括支援センター/8時30分～17時 ☎(595)8188 ☎(595)6069

ひとり親家庭のための相談について

- ◆福岡県母子家庭等就業・自立支援センター ▷養育費に関する電話相談 ☎(584)3931 /月～金曜日/9時～16時 ▷養育費などに関する弁護士による法律相談(要予約) ☎(584)3922 第1水曜日:13時～15時/第2・4水曜日:18時30分～20時30分

児童の福祉・援助について

- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023 月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は毎日24時間受付

国行政について

- ◆定例行政相談 ☎(584)1111 ☎(584)1142 第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡総合行政相談所 ☎(781)7830 月～土曜日/10時～17時/岩田屋本店新館6階行政相談コーナー

市の人口

1/31 現在

- ◎総人口 110,115人 (前月比+56)
- 女 56,569人
- 男 53,546人
- ◎世帯数 44,827世帯

- ◎増 ●転入 393人 ●出生 95人 ●その他増 3人

- ◎減 ●転出 374人 ●死亡 61人 ●その他減 0人

5月生まれの赤ちゃん募集 ※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。4月2日(月)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係 〒816-8501 春日市役所 ※写真は返却できません。



ごとう しゅうのすけ 後藤 脩之介ちゃん(春日原北町) 平成23年3月3日生



たかた そうすけ 高田 湊介ちゃん(須玖南) 平成23年3月1日生



たのうえ しょうたろう 田之上 照太郎ちゃん(須玖北) 平成23年3月11日生



たのうえ こうしろう 田之上 功志郎ちゃん(須玖北) 平成23年3月11日生



3月前期



うえはら ひなこ 上原 寿零子ちゃん(春日原北町) 平成22年3月5日生



春、私の大好きなチョウの季節になりました。日本には、迷チョウも含め200種類以上のチョウがいます。日本列島の温暖化に伴い、南から北へその生息範囲を拡大するチョウがいます。身近な種類でタテハモドキは、1970年代は本土の北限としては鹿児島県に生息していましたが、今では福岡県でも見られます。

また、「渡り」をするチョウとして普通種は、南の沖縄地方から北の本土へ移動し、再び南下するアサギマダラがいます。このチョウが国外で記録された例では「昨年10月10日に和歌山県から放たれたチョウが83日後、約2500km離れた香港で捕らえられた」というもので、日本を飛び立ったチョウの渡りとしては、最長だそうです。また、途中高知県でも捕獲されたことが羽のマーキングの文字から示されたとのこと。チョウの生命力は凄いですね。 ㊦



白水大池公園

お宝 文化百選

市のシンボルといえる「ため池」の中で最も大きい白水池を公園として整備したもので、福岡ドームの約8倍という規模を誇っています。市民の憩いの場として親しまれており、桜の名所としても有名です。

公園内には、平成23年に新しく「星の館」ができました。入館は無料で、直接、望遠鏡に触れて観察できる自由な天文台です。ぜひ来館してみてください。

※2月1日号で紹介した「伯玄社」の内容に誤りがありました。「高皇塵霊尊」と記載していましたが、正しくは「高皇産霊尊」です。お詫びして訂正します。

問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 ㊦(593)7380

